

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立松江第六中学校

教科	技術・家庭(技術分野)	学年	第1学年
----	-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ガイダンス	1	・小学校での学習内容を振り返り、中学校3年間の学習の見通しを持つことができる。			
材料の加工の技術の原理・法則と仕組み ①身の回りの材料と加工の技術 ②木材, 金属, プラスチックの特性 ③材料に適した加工方法 ④丈夫な製品を作るために	11	(1)生活や社会を支える材料と加工の技術について調べる活動などを通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 材料や加工の特性等の原理・法則と, 材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解すること。 イ 技術に込められた問題解決の工夫について考えること。	・材料や加工の特性等の原理・法則と, 材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みについて理解している。	・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	・主体的に材料と加工の技術について考え, 理解しようとしている。
材料の加工の技術による問題解決 ①問題を発見し, 課題を設定しよう ②製作品を構想し, 設計しよう ③製作の計画を立てよう ④作業手順を考えて製作しよう	19	(2)生活や社会における問題を, 材料と加工の技術によって解決する活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 製作に必要な図をかき, 安全・適切な製作や検査・点検等ができること。 イ 問題を見いだして課題を設定し, 材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに, 製作の過程や結果の評価, 改善及び修正について考えること	・製作に必要な図をかき, 安全・適切な製作や検査・点検等ができる技能を身に付けている。	・問題を見いだして課題を設定し, 材料の選択や成形の方法等を構想して設計を具体化するとともに, 製作の過程や結果の評価, 改善及び修正について考えている。	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている

<p>社会の発展と材料の加工の技術</p>	<p>4</p>	<p>(3)これからの社会の発展と材料と加工の技術の在り方を考える活動などを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 生活や社会、環境との関わりを踏まえて、技術の概念を理解すること。 イ 技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えること。</p>	<p>・生活や社会、環境との関わりを踏まえて、材料と加工の技術の概念を理解している</p>	<p>・材料と加工の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。</p>	<p>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。</p>
-----------------------	----------	---	---	--	--